

『第3次三豊市男女共同参画プラン』素案に対する
パブリックコメント内容と回答

1. 募集期間

平成29年12月12日(火)～平成30年1月10日(水)

2. 受付人数

1名(2件)

3. ご意見の内容と回答

番号	資料該当箇所	意見の概要	市の見解
1	P45 施策の内容 (5) 3つ目	「・パートナーシップにおける多様性への理解促進」とは、具体的にどのようなことか。	この基本的施策9の具体的施策「(5) 性の多様性への理解の促進」は、今回のプランで初めて盛り込む内容です。ご質問の「パートナーシップにおける多様性への理解の促進」という事業では、性の多様性に伴うパートナーシップの多様性への市民の理解を促進していく目的で、取組事業として設定しております。パートナーシップ制度に関する調査研究やパンフレット作成等による啓発の検討等、プランの計画期間中である5年間で取り組んでいきます。
2	P46 数値目標 3つ目、4つ目	市民に対してと、高校生に対して、同じ意味なのに「セクシャルマイノリティ」と「性的マイノリティ」としてしているのはどうしてか。 統一するなどした方が良いのではないのでしょうか。	ご指摘の通り、数値目標としてわかりにくいいため、数値目標としては「セクシャルマイノリティ」という言葉に統一したうえで、三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会において検討して参ります。